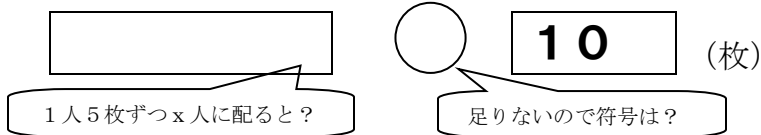


### 教材1-M-(6) 1次方程式の利用

『はなこさんのクラスでは、鶴を折ることになりました。そこで、生徒に折り紙を配ります。折り紙を1人5枚ずつ配ろうとすると10枚足りなくなり、4枚ずつ配ると18枚余ります。このとき、はなこさんは「折り紙は何枚あったのだろうか」と考え、方程式を使って求めることにしました。』の解決のために

(ア) 生徒の人数を  $x$  人として方程式をつくるためには、次の手順で考えましょう。

- ① 1人5枚ずつ配ろうとして10枚足りなくなるとき、はじめにあった折り紙の枚数を文字を使った式で表すと、



- ② 1人4枚ずつ配って18枚余るとき、はじめにあった折り紙の枚数を文字を使った式で表すと、



- ③ 1人に何枚ずつ配っても、はじめにあった折り紙の枚数は等しいので、①の式と②の式は等しくなります。したがって、

$$\boxed{\phantom{0000000000}} = \boxed{\phantom{0000000000}}$$

(イ) 折り紙の枚数を求めるには、次の手順で考えましょう。

- ① (ア) でつくった方程式を解いてみると、

- ② ①で  $x$  が求まりましたが、これは何を表しているのでしょうか。

- ③ 折り紙の枚数を求めるには、①で解いた方程式の解を (ア) の①または②の式に代入して計算すれば求まります。

年

組 名前

**たしかめよう**

はなこさんは、花屋でバラの花を買うことにしました。6本買おうとすると50円足りません。5本買うと200円余りました。次の問いに答えなさい。

(ア) バラの花1本の値段を $x$ 円として方程式を作り、バラの花1本の値段を求めなさい。

(イ) はなこさんが持っていた金額を求めなさい。